



三菱ガス化学株式会社

平成17年10月6日

中国南京におけるメタノール誘導品事業について

三菱ガス化学株式会社（本社：東京都千代田区、社長：小高英紀）は、中国南京市郊外の南京化学工業園区内におけるメタノール誘導品事業化計画を決定いたしました。

第一期計画は、伊藤忠商事株式会社（本社：東京都港区、社長：小林栄三）及び伊藤忠ケミカルフロンティア株式会社（本社：東京都港区、社長：佐藤潤）と合弁会社を設立し、南京化学工業園区内に約20万㎡の土地を確保して、ジメチルアミン、ジメチルホルムアミド及びジメチルアセトアミドの生産設備を建設するもので、2007年末の稼動を予定しております。

更に第二期計画として、トリメチロールプロパンの生産も検討しており、その後も順次メタノール誘導品を展開する予定です。

南京化学工業園区は、南京市郊外に位置する中国有数の化学工業地域であり、揚子江を利用した大型船舶によるメタノール輸送が可能であること、また周辺の大規模石油化学プラントからアンモニア、COなどの原料を入手することが容易であることから、メタノール誘導品事業の進出先としてこの地区を選定いたしました。

当社は、メタノール事業をコア事業の一つとして位置づけ、サウジアラビア、ベネズエラ、ブルネイ及び中国重慶においてメタノールプラントの増設・新設計画を進めておりますが、あわせて化学製品の大消費地である中国で誘導品事業を展開することで、メタノール事業の一層強化・拡大を図ってまいります。

合弁会社の概要は別紙のとおりです。

< 本件に関するお問い合わせ先 >

三菱ガス化学株式会社
広報IR部 西村
TEL：03-3283-5041



三菱ガス化学株式会社

別紙

(合併会社の概要)

- | | |
|----------|--|
| 1 . 社 名 | (未定) |
| 2 . 住 所 | 中華人民共和国江蘇省南京市六合区南京化学工業園区 2 B - 7 - 3 |
| 3 . 資本金 | 1 , 9 0 1 万米ドル |
| 4 . 出資比率 | 三菱ガス化学 8 5 . 1 %
伊藤忠ケミカルフロンティア 1 0 . 0 %
伊藤忠商事 4 . 9 % |
| 5 . 事業内容 | ジメチルアミン、ジメチルホルムアミド及びジメチルアセトアミドの
製造・販売 |

以 上